

『星に帰れよ』  
 新 胡桃 / 著  
 河出書房新社 913.67

クラスでは常にウケを狙う女子高生「モルヒネ」。優等生で美人の「麻優」。麻優に恋するサッカー部男子の「真柴」。同級生3人のキャラに隠された本音の言葉とは。



『本と鍵の季節』  
 米澤 穂信 / 著  
 集英社 913.63

図書委員の堀川次郎は、少し大人びた同級生の松倉詩門とともに、図書室に舞い込む謎を解決していく。図書の扱いに関する知識が解決の糸口になる部分が興味深い。



『夜空にひらく』  
 いとう みく / 著  
 アリス館 913.64

暴力事件を起こし試験観察処分となった17歳の円人。補導委託先の深見煙火店で、生まれて初めて人の温かさに触れ、少しずつ心を開き自分と向き合っていく。



『反撃』  
 草野 たき / 著  
 ポプラ社 913.7

部活も彼氏もはりきりすぎて、うまくいかない真奈美。でも後悔なんてしない。わたしの人生は私がつくる！前向きに逆境を乗り越える5人の中学生達の爽快な短編集。



『天を掃け』  
 黒川 裕子 / 著  
 静山社 913.67

怪我で陸上を諦めた駿馬は中学2年の夏、引きこもりの同級生すばると出会う。一人で小惑星探索の夢を追う姿に衝撃を受けた駿馬は、自らも小惑星探索を始める。



『ぼくらはその日まで』  
 小嶋 陽太郎 / 著  
 ポプラ社 913.63

サク・ハセ・チカの3人組は、少し変わった女子高生桐子さんと出会う。「私には重要な任務がある」という彼女が、大事に持っていたのは「ヒーロー」の落とし物だった。



『ハロハロ』  
 こまつ あやこ / 著  
 講談社 913.63

入学早々病気で学校を休んだの花は、友達ができずにいた。暇つぶしに始めたオンライン英会話でフィリピン人講師に出会い、フィリピンに興味をもつようになる。



『アップサイクル！』  
 佐藤 まどか / 作  
 ポプラ社 913.64

大、紫月、王ちゃんは、夏休みのグループ研究のために集まった。三人は、捨てるものに新たな価値をあたえて再生する“アップサイクル”をテーマに活動を始める。



中学生・高校生(YA)向け

司書からの夏のおすすめ本 2025 南草津図書館



『母さんは料理がへたすぎる』  
 白石 睦月 / 著  
 ポプラ社 913.67

三年前、料理上手な父が亡くなった。長男の龍一郎は、父に代わり、母と三つ子の妹のために料理をする。友情、恋、進路に悩みながらも、成長する姿を応援したくなる。



『この夏の星を見る』  
 辻村 深月 / 著  
 KADOKAWA 913.67

2020年春、コロナ禍で登校や部活動が制限され、天文部の垂紗たちも活動できなくなる。しかし、オンラインで全国の中高生たちと天文活動を通じてつながっていく。



『かなしきデブ猫ちゃん』  
 早見 和真 / 文  
 愛媛新聞社 913.68

吾輩は道後温泉で暮らす猫のマルである。オレには夢がある。飼い主のアンナと一緒にミュージカルを踊るのだ。自分自身をかえるため。さあ、これからダンス修行の旅に出発だ！



『お父さんはユーチューバー』  
 浜口 倫太郎 / 著  
 双葉社 913.68

小5の海香は、宮古島でゲストハウスを営む父と二人暮らし。無謀な新事業を企てる父を見かねた海香は、動画配信を勧めた。すると、父が案外乗り気になってしまった。



『ピーチとチョコレート』  
 福木 はる / 著  
 講談社 913.67

体型を気にしていた萌々は、見た目をからかわれてショックを受ける。そんな時、たまたま知ったヒップホップが、差別や魂の叫びを伝える音楽だと知り、心を奪われる。



『無限の中心で』  
 まはら 三桃 / 著  
 講談社 913.67

国語好き女子高生の野崎とわが、新聞部に頼まれて数学研究部へ取材に行くと、部員3名が騒いでいた。数学の難問を置いて帰ると誰かが解答しているというのだ。



『タブレット・チルドレン』  
 村上 しいこ / 作  
 さ・え・ら書房 913.64

中2の心夏たちにあたえられた課題は、タブレットを使ってAIの子育てをすること。授かった子供は小6の超毒舌な女の子“マミ”。どう扱えばいいの？！



『真実の口』  
 いとう みく / 著  
 講談社 913.64

中学生三人は、雪に震える幼い少女を交番に連れて行き、表彰された。ただ、交番に行きしる少女を思い出し、迷子だったのか疑問を持つ。この行為は正しかったのか。



『神さまの貨物』  
 ジャン=クロード・グランベール / 著  
 ポプラ社 953.77

「子どもを授けてください」と祈り続けた貧しい木こりのおかみさんに、ある日貨物列車の窓から赤ん坊が投げられた。壮絶な世界で、赤ん坊を守った人々の愛の物語。



『手はポケットのなか』  
 ヴェロニク・プーラン / 著  
 白水社 956.7

ろう者の両親を持つ聴者の子どもは「コーダ」と呼ばれる。音声と手話を操り、二つの世界を行ったり来たりするコーダは家族への愛とわずらわしさの間で葛藤する。



『ある日、戦争がはじまった』  
 イエバ・スカリエツカ / 著  
 小学館クリエイティブ 986.7

戦争という言葉の「本当の意味を知っている人はほとんどいない」。ハルキウに住む12歳のウクライナ人少女イエナは、戦火の中で日記を書き続けた。



『作ろう！フライドチキンの骨格標本』  
 志賀 健司 / 著  
 緑書房 488.1

フライドチキンの骨から骨格標本を作ってみよう！“現生恐竜”代表であるニワトリの骨を使った標本作りを通して、鳥と恐竜の共通点を学ぶことができます。



『正しい目玉焼きの作り方』  
 毎田 祥子 / ほか 監修  
 河出書房新社 590

家庭科の授業で習ったこと、覚えていますか？衣食住と家庭生活の基本の「き」を紹介します。「なんとかなるでしょ」を見直して、心地よく、楽しい暮らしにアップデート！



『二番目の悪者』  
 林 木林 / 作  
 小さい書房 726.6

金のたてがみのライオンは、別のライオンが次期国王候補に挙がっていると知り、くやしくて悪い噂を広めた。最初は誰も信じなかった噂は、次第に広まっていく。

